

「三洋電機早期退職後の履歴」

2009年（平成21年）9月末、53才で29年半勤めた三洋電機を、早期退職制度を利用して退職しました（3回 あった内の2回目）。パナソニックが三洋を子会社化する直前でした。半年間就職活動を行った後、損害保険ジャパンに入社、そこで11年間勤務、定年退職後、某ガソリンスタンド、そして、現在は西村ジョイ（ホームセンター）に勤めております。



・三洋電機 1980.4～2009.9

1980年4月に入社後、直ぐに九州福岡の空調機器販売の子会社に出向となり、2年程勤務の後、出身地の四国に縁あって異動になり、高松市の空調機器販売の子会社の勤務になり、以降28年間に四国四県の各営業所を廻りました。退職時は徳島と高知の営業所は既に廃止になっており高松で勤務していました。入社時はソーラーシステムと言え、太陽熱温水器で、地方の戸建ての家には、かなりの確率で設置されていました。しかし、現在はソーラーシステムと言えソーラー発電で、太陽熱温水器を見ることも無くなりました。隔世の感です。

・損害保険ジャパン 2010.4～2021.3

就職活動を半年程行なった後、「損害保険ジャパン高松支店丸亀支社」に嘱託社員として入社しました。退職時に三洋電機が用意してくれた「リクルートキャリアコンサルティング」の紹介によるものでした。大変お世話になり、ありがたかったです。三洋電機に勤めていた時と同じ業界もしくは関連業界で職を探したのですが、リーマンショックの後で景気も悪く、業界業種を絞らずに探していたところ、たまたま欠員が出た「損害保険ジャパン高松支店丸亀支社」を紹介され、SPIと面接を経て、入社運びとなりました。

ここで 11 年間勤めることになりました。60 才で定年退職、再雇用で 65 才の雇止め定年退職するまで勤めました。

営業職での入社で、代理店の自動車整備工場を 50 社程担当し、主に自賠責保険と自動車保険の実績を上げることが主な業務でした。損保会社は代理店制度を取っており、社員が直接、顧客と契約することはありません。代理店の指導、監督が主で、自社の取引以外の自動車整備工場に営業を掛け、自社の商品を扱ってもらうのも業務の一つです。

損保は三洋時代とまったく違う業界業種でしたが、仕事自体は PC を使うことが多く、操作に慣れていたので、PC システムの操作は苦勞せずにできました。しかし、カタログ、約款等に記載の文章は法律用語に抛るため、非常に分かりにくいものが多く理解するのに苦勞しました。保険金の支払いが出来るのかどうかの区別が複雑で、直ぐに回答できないことも多々ありました。車を運転していると、自動車整備工場の損保の看板が目に入るようになりました。三洋時代は、建物に設置されたエアコンやソーラーシステムのメーカーが気になっていましたが、環境が変われば今まで目に入っていなかった物が見えるようになるものですね。

この業界について、生損保と共済は取り扱う商品は同じですが、性格が違います。生損保は金融庁管轄、全労済・都道府県民共済は厚生労働省管轄、JA 共済は農林水産省管轄、自動車の自賠責保険は国土交通省管轄と縦割りになっています。保険会社を 1 社のみ扱っている代理店は「専属」と言い、2 社以上扱っている代理店は「乗合」と言い、取扱会社を増やす場合は、契約する代理店だけではなく、すでに契約している損保会社の承認が必要です。当然扱い会社が増えると、すでに契約している会社の実績が減るので、なかなか承認が取れません。何度も通い代理店の社長と懇意になり、やっと契約に結びつくことができます。ここはどの業界も一緒です。それから、一般の業界と違ったのは支社と支店の関係で「支店>支社」になっており、支店の下に支社があります。損保業務は損保資格が必須で手当も出ました。手当の対象外でしたがファイナンシャルプランナー 2 級も取りました。三洋時代には一級管工事施工管理技士の資格を取りましたが、手当はありませんでした。しかし、仕事上は大変役に立ちました。

・セルフの某ガソリンスタンド 2021.6 ~ 2021.12

3 月末に損保ジャパンを退職してから 1 か月程、何もせずにいたら暇で我慢ができなくなり、以前から頭の中にあったガソリンスタンドで働こうと思い就職活動をしたところすぐに見つかり、週 3 ~ 4 日で働くことにしました。危険物取扱者の資格は以前取得して

いたので、問題はありませんでした。業務は広範囲で、掃除から金銭の管理まで様々な仕事を一人で行います。主な仕事は給油の監視をし、お客様がノズルを給油口に入れたことをモニターで確認して、給油許可ボタンを押します。このボタンを押さないとガソリンは出ません。皆さんも経験があると思いますが、ノズルのレバーを引いても直ぐに出ないことがあるのはこの為です。京都アニメの放火殺人事件のような凶悪事件があったので、ガソリンの携行缶にはセルフのスタンドでは入れられないことになっていますが、隠して入れる人が時々いますので、そのチェックも重要です。後は、お客様にクレジットカードの入会依頼や、スマホアプリの紹介も行います。

一人なので停電時の復旧や雨風時の対応など、何が起こるか分からないので、結構神経を使います。これでは続かないと思い、半年で辞めることにしました。

・西村ジョイ 2022.3 ~

ガソリンスタンドを辞めてから2ヶ月程ブラブラしていた時、西村ジョイ屋島店の灯油センタースタッフの求人が出ていたので、危険物取扱者の資格が活かせると思い応募したところ、即OKとなり3月より週3日（平日）のパート勤めを始めました。西村ジョイは香川県に本社がある地場のホームセンターで、木材会社が母体で、県下に5店舗、県外に4店舗を擁しています。灯油センタースタッフで入ったのですが、冬期の繁忙期以外はほとんど需要がないので、所属部署は木材部門になりました。日頃は、売り場の木材関連商品の整理と加工場で木材の切断を行っています。危険物取扱者の資格者が少ないので、危険物保安責任者になっておりますが、給与において、残念ながら資格及び責任者加算はありません。来店する機会がありましたら、加工場を覗いて見てください。作業をしているかもしれません。



入社前は想像できなくて、“しまった”と思っていることは、店舗面積が非常に広く、社員駐車場から事務所、そして職場までの距離が長く、15分程掛かかり、仕事を含めた1日の歩行距離は8km（約12000歩）以上になっています。お金を貰って身体を鍛えていると、ポジティブに考えることにしています。従って、『健やかに四国88ヶ所を巡ろう』に、非常に寄与しています。

ここではかなりの年配者も働いており、私も何歳まで働けるか分かりませんが、元気があるうちは続けようと思っています。又、DIYの知識を習得し、趣味になれば良いと思っています。

・その他の活動

スポーツは旧三洋・現パナソニック関係の人達と週に2回バドミントンをしています。かなりハードなスポーツで、約1時間の練習後はいつもヘトヘトになっています。又、月に1~2回程度ゴルフに行っています。その他、家の畑でキュウリ、ナス、オクラ、パプリカ、アスパラガスを作っています。スダチと柿も育てています。毎年スダチは沢山取れるので、焼酎のスダチ割りにして飲んで、余った分は近所の人におすそ分けをしています。今後とも健康に気を付け、そしてボケないように健康寿命を伸ばして行きたいと思っています。

以上

